

## みんなの生産性が上がる職場づくり

～そのカギは**女性の健康**にあり!～

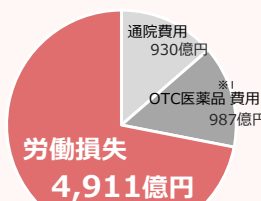


労働損失  
**4,911**億円!?



今や働く女性の割合は4割を超えており、少子高齢化により深刻な人材不足が懸念される中、女性の活躍はますます期待されています。

月経随伴症状による1年間の社会経済的損失(推計額)



※1:処方箋がなくても買える医薬品  
Tanaka E, Momoda M, Osuga Y et al. J Med Econ 2019;16(11): 1259-1266に基づき作成

その一方で、女性特有の月経随伴症状による労働損失は、なんと4,911億円と試算されており、**生産力向上**の観点からも、見過ごすことができません。それにもかかわらず男性や管理職だけでなく、大部分の女性がこの社会経済的な影響を知らないのが現状です。

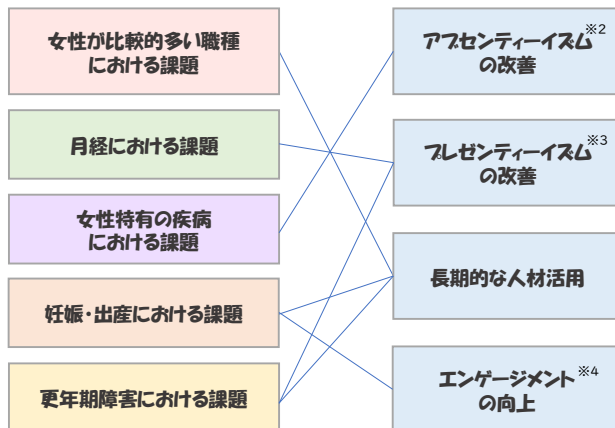
まずは、女性の健康について正しく理解し、サポート体制を整えることが重要だといえます。



「女性が働きやすい職場」は「誰もが働きやすい職場」です!

職場における女性の健康に関する現在の課題

可能性のある改善・効果



※2:欠勤による損失 3:不調時の出勤による損失 4:自発的な貢献意欲

経済産業省「健康経営における女性の健康の取り組みについて」をもとに作成

支援のための3つのポイント

1. リテラシーの向上



※5:ここでは「健康情報を使いこなす力」のこと

2. 相談窓口の設置



3. 働きやすい環境

▶ 詳しくは厚生労働省【働く女性の健康応援サイト】をチェック

組合では、女性の健康に関する様々な支援を行っております



うちの会社でもできるかな...

まずは簡単なことから!



女性の健康保持・増進に向けた取り組みとして、**健康経営優良法人**やヘルスアップチャレンジの項目にも該当します。

加入事業所様の取り組み	取組内容	実施率 (%)	
		2019	2020
	ポスターの掲示・リーフレットの配布	18.0	20.2
	★ 子宮頸がん検診・乳がん検診に対する <b>全国土木補助の周知</b>	34.1	38.6
	☆ 講習会・セミナー等の開催	1.7	1.9
	社内相談窓口の設置	6.1	7.6
	その他	9.0	10.8

回答全数 1,553件(2019)、1,598件(2020)  
事業所健康づくり調査票(アンケート)の集計結果(全国分)より・集計範囲 2019年~2020年度 >



☆ 保健師・管理栄養士による講話を実施しています。

飛島建設株式会社様では、女性の健康管理のための講話を毎年実施しております。今年度は「貧血」をテーマとし、不調を予防するための食事方法や簡単に作れるリゾットのレシピをご紹介しました。参加者様からは食事の見直しに役立った!など、ご好評の声をいただいております。

ヘルスリテラシーの高い女性のほうが、日々の不調に対処することができるため、仕事のパフォーマンスが高いという調査結果もあるほど。1) 女性の健康について、まずはリテラシーの向上から始めてみませんか?

1): 日本医療政策機構「働く女性の健康増進に関する調査2018(最終報告)」より

### ★ 女性特有のがん検診をサポートします



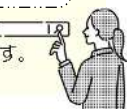
子宮頸がん検診

20歳以上(偶数歳) 上限2000円の補助

乳がん検診

40歳以上(偶数歳) 上限4000円の補助

前年度に補助を受けていない場合は、奇数年齢であっても補助対象となり、組合に加入している方ならご家族様も対象になります。詳しくは→**組合HP>保健事業>子宮頸がん検診・乳がん検診の補助**



### Recipe

#### キッシュ風トースト

【材料(1人分)】

- 食パン --- 1枚(4枚切り)
- お好きな具材

- 卵 --- 1個
- 牛乳 --- 大1
- 粉チーズ --- 大1
- 塩、こしょう --- 各少々

【作り方】

- 食パンの白い部分をくぼませる。
- Aを混ぜて、卵液を作る。
- 食パンのくぼみに卵液を流し入れ、具材をのせる。
- トースターで約10分焼いたら完成。

詳しい作り方・栄養価は動画でチェック!

